

2016（平成 28）年度事業報告書

2016（平成 28）年 4 月 1 日から 2017（平成 29）年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 NINJA Project

■事業総括■

NPO 法人設立 2 年目に当たり、理事及び会員が当法人の社会的使命「Connecting Nagano with the world! (つなごう、長野を世界に!)」及び、目的である「ひとりでも多くの外国人に信州に来て文化を体験してもらうために、長野の良さを発掘しおもてなしの心を育むこと」をしっかりと認識した上で、会員の確保および団体の周知活動に努めてきた。

今年度は特に長野県地域発元気づくり支援金を活用し、当法人の活動の柱であるアプリおよびウェブサイト「Unique Nagano」のリニューアルを進め、秋には戸隠観光を目玉としたフィールドワークとシンポジウムを成功させた。

「インバウンド啓発事業」においては、代表理事が啓発活動を県内外で行った。また、雑誌、新聞、ラジオ、テレビ局などへのプレスリリースを発行し、広く啓発活動ができた。県観光推進室の職員との意見交換会も行い政策に対する提言を行った。

「インバウンド誘客事業」において、柱である Unique Nagano のリニューアルを行い、チラシ配布、ブログ、Facebook ページでの誘客活動をすすめた。

10 月に開催したシンポジウムとワークショップ事業では、観光関係者約 20 名が戸隠でフィールドワークを行い、更に市内で 100 名を集めたシンポジウムを行い、インバウンド推進につとめた。

人材育成では、清泉女学院大学との協働でスタートした学生のインバウンド研究活動から、NINJA youth グループ NinNin が誕生し、長野市のまち歩きマップを作成し、マスコミにも取り上げられ地域で話題となった。また外国人サポーターネットワークを生かし、さまざまな事業への協力態勢を作ることができた。

「情報発信サポート・協働事業」では、長野県公式ページ Go!Nagano のプロガーツアー企画、長野市の公式ページへのアドバイスや制作協力、G7 公式ページの制作を行った。特に G7 では、小学校での国際交流事業および、大使館への長野県観光アピールを行うことができ実績となった。今年度は小規模ながら多くの協働事業を経験し、次年度に向けたコンサルティング事業の基盤を築くことができた。

事業を通して当法人の社会的認知が高まったことに加え、秋のシンポジウム開催で観光関係者との関係づくりができ、その後の協働事業につながり、法人としての信用性を確保できてきた。

1. インバウンド推進啓発事業

a. 講演等によるインバウンド啓発事業

代表理事タイラー・リンチの「インバウンド啓発リーダー」としての広報活動、及

び県内外でインバウンドに関連する講演会、協議会などへ参加した。

代表理事: タイラー・リンチ 長野商工会議所ほか

b. 忍者を目玉とした観光推進事業

理事宮下晃が代表を務めるNPO法人こども忍者スクール長野忍法武術会と連携し、日本古来の文化である長野忍者を観光の目玉として広報し、外国人に忍者体験を外国語で行う事業を行った。

理事: 宮下晃 フィールジャパンほか

G7 大使館への長野県観光アピール 参加:宮下晃、タイラーリンチ、ペイジノリス、クリスクランシー、寺澤順子

2. インバウンド誘客事業

a. Unique Nagano アプリ及びウェブサイト運営事業

長野県地域発元気づくり支援金を活用し、多言語アプリ及びウェブサイト「Unique Nagano」リニューアルを行った。デザイン変更、スポットの検索機能、モデルコース提案、まち歩きマップ、ブログによる情報提供コーナーを開設した。300 スポットに確認作業を行い、各言語修正を行った。また韓国語への翻訳を行った。トップページはブログ風に変更し、英語での記事掲載を行った。SNS では Facebook に加え Twitter、Instagram も開設、情報発信のできる体制を作った。Go!Nagano・Nagano Restaurant・いいやま観光局の3社とバナー相互リンクを行った。Google AdSense 広告の登録を行った。広報チラシ 10,000 部を作成、掲載スポットおよび観光協会などに複数部数発送を行った。

b. 自主講演会等企画開催事業

長野県地域発元気づくり支援金を活用し、10月6日シンポジウム「忍者の里・戸隠をキーワードとして信州をグローバルに」をトイーンゴで開催。100名の参加。同日、ワークショップ「戸隠魅力発見塾」を現地およびもんぜんぶら座で開催。観光関係者など20名が参加。

c. 外国語による観光客アテンド事業

商工会議所などとの協働による通訳ガイド資格者による、ナイトツアーの試験的企画検討を行った。飲食店との意見交換を行った。

d. 人材育成準備事業

清泉女学院大学の授業とコラボで、会員参加によるインバウンド研究を4回行った。秋には有志約10名により、NINJA youth グループ NinNin が誕生。まち歩きをし、学生自ら「まち歩きマップ」を制作した。5,000部。Unique Nagano 掲載。

3. 情報発信サポート・協働事業

a. 外国人観光マップ・パンフレット等、企画・作成・翻訳事業

行政・企業・地方公共団体・NPO 等が企画する観光マップ・パンフレット・ウェブ

サイト等の企画・作成・翻訳。地域のレストラン・ホテル・観光スポット等の外国語パンフレット・メニュー等の企画・制作・翻訳を行った
実績：長野観光コンベンションビューロー(委託事業:ながのアドバイザー)外国語観光情報サイト作成協力

G7 軽井沢交通大臣会議ウェブサイト翻訳事業(委託事業:㈱アクテック)

b. 外国籍居住者リーダーネットワーク構築事業

在住外国人の人材発掘と、事業サポートネットワークの構築。県観光推進室との協働によるプロガー活性化のためのモニターツアー事業など。長野県旅館ホテル組合との協働によるインバウンド対応アドバイスなど

Go!Nagano(委託事業:アドソニック)プロガーツアーの実施 4箇所 松代、車山高原、奈良井宿、須坂 参加延べ25名

G7 小学校国際交流事業 6校 参加7名

c. インバウンド・コンサルタント事業

県・市町村・地域の公共団体・NPO・学校などのインバウンド推進に関する相談受付及びアンケート調査企画・実施・分析サポート

実績:なし